

GSP JOURNAL

2025年5月24日 第1号



体験しよう！アスリートを支える理学療法士のワザ

中国語入門

健康増進と食生活 -水質検査と模擬栄養指導-

美術と向き合う心構え&人体を描く30秒クロッキー

医療、芸術、言語学、そして文学、法学、情報科学など、GSPでは文理問わず様々な学問分野の講座を開講して高校生の進路選択やキャリアビジョン形成に資する充実した時間を提供しています。また、今年度からGSPと総合的な探究の時間の関連性を強めて生徒たちに探究のヒントを提供し、問いや仮説を立てる練習の場になるようにGSP講座のあり方を進化させていきます。

～受講した生徒の感想～

中国語はピンインにより声調、言葉の意味が変化しているとのこと、その発音の違いを聞き分けることは難しく感じました。中国語は世界中で広く使われている言語なので、今は完璧にできなくても今後はある程度使えるようになりたいと思いました。【中国語入門】

化粧品ってリップクリームとか化粧品だけではなく、シャンプーやハンドソープなども含まれていることに驚いた。化粧品の成分表示に関してあまり気に留めたことがなかったけど、それぞれの成分に役割があると知って面白いと思った。【化粧品に入っている成分を知ろう】

絵を描く上で最も大事なのは何を見せたいか、伝えたいのか、表現したいのかという点だということを知った。クロッキーをやってみてからイラストを描いてみると、動きやポーズをとらえやすくなったと感じられて嬉しい。【美術と向き合う心構え&人体を描く30秒クロッキー】

医学部について詳しく知る機会が今までなかったが、共通テストや2次試験の傾向、推薦の種類など様々なことを知ることができ受験と向き合うことができました。【医学部入試合格ガイドス】

～GSP 受講後に立てた探究の「問い」～

- ・なぜ聞き手が役割を果たすことで話し手は安心できるのか
- ・理想の最期を迎えるために今から何ができるだろうか
- ・本当の平和とは何か
- ・何が人を強くし、何が人の興味を惹きつけ、本気にさせるのか
- ・炎上する人とならない人の違いは何か
- ・なぜ中国は人口が多いのか
- ・音響と照明のよさを最大限に生かすにはどうすればよいか
- ・私たちは韓国とどのように関わっていくべきか
- ・パフォーマンス向上のために日々できることはどのようなものか
- ・芸術とは何か
- ・キャッチコピーと説明文で、どれくらい相手への伝わり方が変わるか
- ・論理的な文章とそうでない文章の違いはどこにあるのか
- ・アフリカの子どもたちが長生きするためにはどうすればいいか

GSP JOURNAL

2025年6月28日 第2号

高性能小児用シミュレータを活用した身体診察体験

ピアノの実技指導②



The Ownership of English

蕎麦打ち体験①

AIと人間が、それぞれの長所を生かして社会課題を解決していく未来。グローバル社会において、複数言語を身につけて世界中の人たちとしっかりとコミュニケーションをとることができる未来。科学的な知識を武器に、不確かなものを正しく理解することができる未来。星稜高校を卒業した生徒たちに、そんな未来がやってくることを予感させるような GSP 講座が多数展開されました。

～受講した生徒の感想～

スポーツをしている人に限らず、栄養や食事が体の作りや調子に大きく関わっていることが分かりました。また、栄養の中でも体にはたらく効果によって、栄養素の名前だけでなく、食事の要素に分けることができると改めて学びました。人によって1日でとるべき栄養素が違うので、自分のことは自分で考えることが大切だと思いました。

【スポーツで勝てるカラダをつくるための栄養プログラム】

東北大学の平野先生の土木のお話は、自然の風景を生かした建物や道路について「こんな視点もあるのだ」「建築の根本は自然なんだ」と、とても印象深く残りました。小林先生の建築のお話は人の幸せを持続可能なものとするために、健康と省エネを同時に考え、豊かな暮らしを形成するのが建築環境の目的なんだと分かりました。【環境に配慮した都市計画、災害に強いまちづくり】

小児のバイタルチェックや異変を感じた時にまず何を行えばいいかなどを細かく教えてくださり、また、聴診器を使って正常な呼吸音と肺炎の呼吸音の違いを体感できました。看護の興味も増しました。

【高性能小児用シミュレータを活用した身体診療体験】

～GSP 受講後に立てた探究の「問い」～

- ・これから林業に携わる人数を増やしていくにはどうすればよいか
- ・小児看護において家族との関わりはどのようにあるべきか
- ・なぜ電波を使うと普段見れない宇宙の姿をみることができるのか
- ・今の能登で新しい建物を建てるとしたらどんな建物がいいか
- ・Why is Mr. Michael so funny ?
- ・最も鍛えるのが難しい筋肉はどこか
- ・人種差別は同じ人間なのになぜ起きるのか
- ・刀が武器から美術品という認識が変わっていったのいつ頃か
- ・なぜ香りによってそれぞれ違う効果があるのか
- ・アミノ酸がより速く吸収されるにはどうすればよいか
- ・英語 10 点アップの裏ワザを習得するためにどのような練習をすることが効果的だろうか
- ・女性の方が鬱になりやすいのは、なぜそうなるのだろうか

GSP JOURNAL

2025年7月12日 第3号



美ウォークで自分らしさを魅せる90分

夢と未来をデザインする金融教室

恐竜博物館で探究する「生物の進化と神秘」

ものづくりに欠かせないアイデアの発想法

GSPは受講する講座を自分で決定することができ、この機会ですらチャレンジできない経験に身を投じることができます。県外の博物館へ行く、将来の金策について考える、姿勢を正すトレーニングを受ける。これらのことを日常生活の中で、しかも自分一人で行き届くことはなかなかできません。今後もGSPは生徒の皆さんを非日常へといざなう、特別な機会をたくさん設けていきます。

～受講した生徒の感想～

本のデザインができるまでの工程や本の仕組みなどについて学びました。普段読んでいる本は一冊一冊多くの工程があることがわかり、今後は今以上に大切に扱っていきたいと思いました。また、本のイラストや構成にも注目して本を読んだらまた違う見方ができて面白そうだなと思いました。【本の舞台裏】

自分が思う「ふつう」は「ふつう」ではないことや、一人一人の性は異なることを学ぶことができました。また、自分と向き合っていく上で大切なことや、工夫点を聞くことができ、自分も日々の生活に活かそうと思いました。【多様な性ってなんだろう？】

8年ぶりに恐竜博物館を訪れたが、当時とは違い探究したいテーマを設定して見てまわったので、色々な展示を見るたびにこの恐竜はどんな進化をしてこの形になったのか、その形になったきっかけは何かなど考察しながら回ることができた。【恐竜博物館で探究する「生物の進化と神秘」】

考えを広げるためには、よく観察すること、いろいろな視点で見ること、たくさん案を出すことの3つが大切だとわかりました。【ものづくりに欠かせないアイデアの発想法】

～GSP 受講後に立てた探究の「問い」～

- ・なぜ骨盤を立てながら走ると、骨盤が寝た状態で走る時よりも、走りやすいのか
- ・各国に根付いた音楽とその歴史にはどんな関係があるのか
- ・インクルーシブな学校とは何か
- ・北条時行はなぜ負けたのか
- ・どうすれば空き家を減らすことができるか
- ・なぜ子宮内や乳幼児期の望ましくない環境がエピゲノム変化を引き起こすのか
- ・差別をなくすために私たち一人ひとりは何をすべきか
- ・音楽と同時に体を動かすことでどのような効果があるのか
- ・普段の姿勢をよくすることでどんな効果があるのか
- ・みんなが過ごしやすい避難所の設営方法とは
- ・これからの社会に対応したベストな投資、貯蓄の仕方は何か
- ・感情演技を上手くするにはどうすればいいのか

GSP JOURNAL

2025年9月27日 第4号



建築学×都市計画＝観光とまちおこし



命の大切さと出会える「臨床検査学」



ポップ・アート：時代を変えた4人



世界演劇入門④

1学期に生徒から開講希望があった分野を優先して、2学期のGSP講座は組まれています。診療放射線技師や臨床検査技師は他の医療職と比べて職務内容が高校生には見づらいため、今月はその両方の講座を開講しました。その学びをもとに、大学進学に向けて志望理由を固めたり、総合探究におけるテーマの確定を行ったりしてもらえればと思っています。GSPは生徒ファーストです。

～受講した生徒の感想～

放射線技師はレントゲン撮影を行う仕事だと最初は思っていたけど、ガンの放射線治療や患者さんとのコミュニケーションも活発に行う仕事だと知ってより興味が湧きました。国家試験は必ず合格する必要があるの、まずは大学にしっかり合格して両親に恩返しができるように今から頑張っていきたいなと思いました。【病院で働く診療放射線技師】

デザインというもって絵画的なものだけのことを言うのかと思ったけど、都市計画やまちづくりもデザインの一種なのだと分かった。自分が将来やりたいなとうっすら思っていることと似ている部分があったので参考にしたいと思った。【建築学×都市計画＝観光とまちおこし】

今までは広告を見る側だったけど、つくる側をやってみて、広告をつくる時に何を考えてつくっているのかを知ることができて、新鮮だなと感じた。実際に自分たちで作るとなった時、素材集めから何をどう撮るかが難しかったけど、広告のようなものが作れたときは嬉しかったです。動画編集のコツや素材の撮影の仕方を聞いて参考になったので、また自分でやってみたいなと思いました。【広告代理店の仕事&動画が持つチカラとは?】

～GSP受講後に立てた探究の「問い」～

- ・アニメーションが人々の心情や社会へ及ぼす影響はどんなものか
- ・少子高齢化が進む中で医療を維持するためにどのような取り組みが効果的であるか
- ・公務員獣医師の人数はなぜ年々減っているのか
- ・人をひきつける広告を作るにはなにが大事か
- ・歴史の記述問題に用いるさまざまな出来事の理解を深めるにはどんな勉強をすればよいか
- ・人の感情が一番現れる顔のパーツはどこか
- ・観客の人も恥ずかしがらずに劇に参加できる様にするにはどうしたら良いのか
- ・呼吸することでなぜ体がリラックスするのか
- ・なぜチーム医療の考え方が大切なのか



GSP JOURNAL

2025年10月18日 第5号

ドキュメンタリー映画の監督と「映像と表現」について語ろう

東京大学多浪生プレゼンツ「多浪先生～俺みたいになるな～」



神戸市内で外国人にインタビュー！インバウンドの実態に迫る

模擬裁判

金沢に外国人があふれる今日、神戸の状況はどうだろう？ 現役生の受験勉強が苦しいことはわかるけど、多浪生はどうだろう？ 日本の平和な生活に比べ、シリア難民の今はどうなっているんだろう？ 看護師として世の中の役に立つためには、どのような心構えが必要なんだろう？ そういった疑問に GSP は答えてくれます。というより、自分で参加してその答えを見つけることができるのが GSP です。

～受講した生徒の感想～

数学 A を頑張りたいと思い、受講しました。周りは頭がいい人たちがばかりで、とても緊張感を持ちながら臨みました。ついていけるよう、必死に努力することができました。入試で使う範囲をこの講座で、わかりやすい授業を受けられたので経験値がアップしたかなと思います。【数学 A・数学と人間の活動】

シリアという名前しか知らなかった国で起こっていること、その土地の子供たちの様子、国民が政府と戦う姿など日本では考えられないことを1つの映画として見ることで貴重な時間でした。

【ドキュメンタリー映画の監督と映像と表現について語ろう！】

年取についての話は自分で調べてもよくわからないことが多いけど、とてもわかりやすく教えていただき社会に出た時自分の収入はどうなるかなどを考えるきっかけになりました。そして、自営業者・雇業者・被扶養者でも入る保険が全員違うことを知ってびっくりしました。

【年取の壁って何？大人になる前に知っておきたい社会のルール】

講座の中ではほうれん草からクロロフィルを取り出す実験をしました。たくさんの使ったことのない器具や機械があり、勉強になりました。【免疫応答に関連する食品成分の作用】

～GSP 受講後に立てた探究の「問い」～

- ・野菜から抽出した成分は、どのように私たちの生活に役立てることができるか
- ・なぜ人は争いをやめられなくなってしまうのか
- ・不安への対処法はなににか
- ・化学は他にどのように活用することができるか
- ・医療系でやっていけるメンタルを持つにはどうすればよいか
- ・なぜ神戸にはヨーロッパの人の訪問が多いのか
- ・演劇における身体表現を今の段階からレベルアップさせるには何が 필요한のか
- ・本当の意味での仲間とは
- ・どこまでが推定無罪なのか
- ・どうやって受験期間中のメンタルを保つか

GSP JOURNAL

2025年11月22日 第6号



「英語」金沢大学二次試験対策 -英問英答・英作文-

トビタテ留学 JAPAN 10 期生報告会

ハカハカロー！手のひらで水を蒸騰させる技を伝授します！

初対面のひととの英会話を楽しく自然にする方法

「グローバル」という言葉だけが独り歩きし、実態が伴わないことがある昨今、星稜高校では GSP の中にその要素を落とし込み、生徒たちに経験と実践の場を提供しています。英語の学力を高める、海外に留学してコミュニケーション能力を高める、国際レベルで通用する研究者マインドを育成する、日常の英会話を楽しむ、それぞれの目的に合った講座を開講して星稜高校は生徒の啓発を行っています。

～受講した生徒の感想～

トビタテでは全国や世界に仲間ができたり、将来への考え方に良い変化があったりするなど、得られるものが沢山あると感じました。留学した先輩のお話を詳しく聞いてより興味が深まりました。

【トビタテ留学 JAPAN 10 期生報告会】

建築の現場を近くで見たのは初めてで、100 年以上受け継がれる建物に感動しました。建築士といえば新しく建物を作るというイメージを持っていたので、改築という仕事について詳しく知れてとても興味深かったです。【現場で学ぶ「設計」と「建築」-図面と実際の建物を比べてみよう-】

私は最近の野生動物に関する問題は、人間の生活圏の拡大により野生動物が市街地に降りてきて問題になっているのだと思っていたけど、実際には人間の生活様式の変化によってもたらされていることがわかった。【野生動物管理学入門】

将来は不動産を持つのだろうかと思って受講しましたが、その気持ちが不動産を持ちたいに変わりました。このまま金沢で暮らすのか、別の地へ行くのかわからないが法律、税金についてはどんどん知識をつけていこうと思いました。【不動産投資の方法と注意点・リスク】

～GSP 受講後に立てた探究の「問い」～

- ・なぜ町屋は奥行きが長いのか
- ・なぜ女性指導者の多くは積極的に行動できるのか
- ・熊と共存できる社会を作る方法は
- ・自己理解を深めるにはどうしたらよいか
- ・英語の長文を面白く素早く読むためのコツは
- ・方程式と不定方程式の見分け方
- ・昔の良さを現在の決まりの中の残していく方法
- ・過疎化対策と災害対策に着目し、工学の分野を踏まえて石川県ではどのような地域再生方策が有効か
- ・世界で最もマスターしにくい言語はどれか
- ・ヒートポンプ内の揮発性物質の揮発温度と熱伝導速度の関係
- ・なぜ文法を学ぶのか

GSP JOURNAL

2025年12月13日 第7号



模擬国会

徳川慶喜が抱えた歴史と未来



電動ろくろ体験

東京ディズニーリゾートの経営理念と企業戦略

星稜中学校の生徒と星稜高等学校の生徒が交流する新たな場として GSP が位置づけられました。大学の模擬講義を受け、社会に出て活躍している先人から教を乞うことで、人生の羅針盤とも言えるものを手に入れることができるのが GSP の魅力です。今月の GSP では中学生と大学教授の質疑応答の中に目を見張るものがありました。この生徒たちの未来が今から楽しみでなりません。

～受講した生徒の感想～

今の食生活が妊娠中の身体の状態に関わっていることを知ったので、しっかりたんぱく質を摂るなどをして食生活を改善していきたいと思った。産後うつになってしまっても、しっかり切り替えられるように自分なりの気分転換の方法を今から考えて実践していきたいと思った。【母性看護学が研究する妊娠・出産・子育て】

東京ディズニーリゾートには進化し続け、永遠に完成しないなどの経営理念があることが分かりました。自分がディズニーリゾートに行く時に向けていなかった新しい視点を学ぶことが出来ました。次に行く時には今日学んだことも含めて楽しめたらいいなと思います。

【東京ディズニーリゾートの経営理念と企業戦略】

建築について何も知らなかったのですが、一から説明してくださり例えなども分かりやすかったです。建築の三大要素「強、用、美」について「強と用がなければ美がない、美があることで建築となる」というお話を聞き、デザインだけでなく、構造や設備のことも興味を持つことができました。【これからの建築学=アート×技術×自然】

クイズ形式で韓国について楽しく知ることができた。特に結婚しても女性の苗字が変わらないということに驚いた。【Kカルチャー入門】

～GSP 受講後に立てた探究の「問い」～

- ・ヴィランが犯罪を起こす必要がなかった世界線にするにはどうすればいいか
- ・なぜ生物は子孫を残そうとするのだろうか
- ・茶道（の本質）とは
- ・医学部の倍率がほかの学部比べて非常に高いのはなぜか
- ・災害時に避難しやすい建物にするにはどのような設計にすればよいか
- ・試合でベストなパフォーマンスをするにはどういうサイクルが大事か
- ・普段の日常でメディアに影響を受けて、無意識のうちに決めつけているものはどのようなものがあるのか
- ・東京ディズニーリゾートのキャストさんがいつも笑顔で対応できる秘訣は何か
- ・産後うつにはどうやって対応すればよいか

GSP JOURNAL

2025年12月23日 特別号



10月18日のGSPで「全面再開！のとじま水族館で写真コンテスト」が開講されました。校内の先生方による評価と集計により、上の作品が入賞しました。他にも魅力的な作品がたくさん提出されておりましたが、紙面の都合で割愛せざるを得ないことを残念に思っております。能登の復興に加え石川県全体の観光産業の活性化に向け、のとじま水族館のさらなる賑わいを祈念いたします。

～審査結果～

第1位 サメの遊泳を撮る女子生徒（1年生 O・N）

1位票 11 2位票 6

第2位 ウミガメ（1年生 N・M）

1位票 6 2位票 18

第3位 ハゼの仲間（1年生 T・T）

1位票 8 2位票 5

第4位 シャチ（2年生 B・M）

1位票 3 2位票 8

第5位 カメ（3年生 I・A）

1位票 2 2位票 8



～審査委員長からの講評～

昨年度のいしかわ動物園での写真コンテストに続き、今年も良作がたくさん寄せられたことを嬉しく思っています。講座ごとにいろいろな目的を設定してGSP講座を開講しておりますが、こういう学外の施設を訪問する講座は今後も継続していきたいと思っています。何事も、伝聞で知ると自分で確かめるのとでは大違いであり、復興されたのとじま水族館の様子を自分の目で確かめた生徒には大きな学びが得られたことでしょう。

今回の結果がどうあれ、今後も自分の足で現地を訪れて自分の手で記録に残すという行為を今後も続けてほしいと思います。それは、その本人しかできない行為であり、その本人しか写せない風景だからです。来年度の参加もお待ちしております。